

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

【令和4年度評価】

法人名：有限会社 ヘルパーステーション小川

事業所名（事業所番号）：(有)ヘルパーステーション小川 ひまわりの家 (0770403756)

所在地：福島県いわき市小川町福岡字飯森37-1

代表者：日下部 弘子

管理者：岡田 清美

運営推進会議を活用した事業所の評価日：

出席者：

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月1日に、職員とご利用者で、理念、心構えを唱和するなど、理念の共有とそれに基づく実践を心がけています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昨年同様、今年度もコロナの影響で参加できていません。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度も会議の開催は出来ませんでした。偶数月に「ひまわり通信」を発行し、近況報告しています。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昨年度同様、今年度は、県や市からコロナ対策等で、指導をいただくことが多くあり、協力関係にありました。また、疑問、質問があった場合は、電話やFAXなどで、連絡をとりあいました。			

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	拘束委員会を3ヶ月に1回開催するなど、職員は、身体拘束をしないケアは理解しています。玄関から出てしまうご利用者については、可能な限り見守りし、時間を決めて、玄関を施錠することはありました。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ざれることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	どういった行為が虐待にあたるかなど、部会や日常の中で随時学習し、虐待は絶対行わないことに努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年後見制度については、社会福祉士資格を持つ職員からの説明などを聞き、権利擁護に関する制度について理解を深めています。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は、契約書や、重要事項説明書の説明を行い、十分に納得し理解いただいています。法の改定等があれば、その都度説明し同意を得ています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	偶数月に家族会を開催し、意見、要望などから、それらを運営に反映させる機会を設けていましたが、今年度もコロナの影響で開催することができず、電話等で伺っています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者も出席し、毎月部会を開催し、職員間で活発な討論を行い、意見が反映される仕組みづくりはできています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	部会に参加し、職員の発言などから、各人を評価します。また、人間関係に問題がある職員には、面談を行い、仕事の面白さや、共有する事の大切さを分かってもらおう努力をしています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員、それぞれ資質や資格が異なる為、同じように出来ない職員がいたりしますが、部会毎に学習会を持ち、少しずつスキルを上げていっています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓞ. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの為、直接の交流は無理でしたが、いわき市のホームページなどは、こまめに見ていました。市で案内していたリモート学習会を受講し、その内容などを部会で報告しました。同業者とは、電話で互いに交流しました。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	Ⓞ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当施設の理念のとおり、介護する人、される人という関係ではなく、支援にあたっています。介護度が高いご利用者が多く、お互いを理解し合うことに難しい場面もありますが、職員が仲介に入り仲間意識を高めて行けるよう努めています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓞ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で、今年度も、馴染みの人に合うことができませんでした。が、終息次第、また、関係づくりを支援していきます。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	Ⓞ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成時、十分な聞き取りを行い、今までの暮らしを理解し、出来る限りご本人やご家族の希望に添える計画を立案し、実施しています。進行して行く認知症状や身体の衰えに応じ、その都度、意向の把握に努めています。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に一度の部会時ばかりではなく、毎朝のミーティング時やモニタリング時なども、何か課題があれば、解決に向け話し合い、それらを介護計画に反映させています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別記録や業務日誌、連絡帳などに、日々の気づきを記載し、職員全員が情報を共有できるよう努めています。また、計画作成担当は、職員からのそういった情報を基に、計画の見直しに活かしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度も、コロナの影響もあり、サービスの多機能化は難しい状態にありましたが、百寿お祝いの利用者がありまして、居室やホールを飾り付けし、ご家族とご利用者と職員がささやかなお祝いをしました。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設があるのは山間地で、四季を楽しむには最適な地区です。今年度も施設周辺の桜の花見などを楽しみました。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療連携をしている内科医師には隔週で、歯科医師には随時往診いただいています。また、看取り時には、毎日のように往診いただきました。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時などは、医療連携医師を通じて、他医療機関への紹介がスムーズで、適切な入退院ができています。また、入院時は、退院時期などについて、医療ソーシャルワーカーへの連絡など、連携が来ています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	当施設は看取りを行う施設であり、今年度も4名の看取りを行いました。ご本人・ご家族と十分な話し合いを行い、事業所でできることを理解いただいています。また、職員全員がご利用者の状態の情報共有を図り、穏やかな最期に向けてチーム支援を行っています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変や、事故発生時のマニュアルを通して、職員が行うべきことを確認しています。また、実践力が身につくように、随時看護師が指導しています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、出火元を変えての避難訓練や災害マニュアルの確認を行っています。認知症状がそれぞれちがうので、どのような誘導で避難していただくかなど、部会等で確認しています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護度が高く、レビー小体型認知症のように、会話の成立が難しいご利用者もおりますが、職員は症状を理解し、尊厳を守る支援を心がけています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや部会を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は「何時に〇〇をする。」と決まり事を優先しがちですが、食事やおやつ、入浴の時間など一人ひとりのペースに合わせたその人らしい個別支援優先を心がけ、実施しています。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護度が高い方が多く、作業を一緒に行うのは難しいですが、季節の野菜や行事食など、マンネリ化しない食事を心がけています。また、咀嚼力、嚥下力に合わせ、食べやすい状態で摂っていただく食事を支援しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養の摂取量や水分摂取量は、個人記録に記載し、バランスが取れて摂取できているか毎日確認しています。嚥下困難になってきている方には、トロミをつけるなどして飲みやすく、工夫をしています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	Ⓞ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアは毎食後行っています。義歯は毎食後きれいにしています。口が開きづらくなってきている方には、口腔ケアスポンジなどを利用して、清潔が保てるよう努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄のパターンや量を把握し、失敗のないよう声かけをし、トイレ誘導するなど、自立支援を行っています。日中でも自室のポータブルトイレを利用が、終日トイレで排泄できるようになった方もおります。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	Ⓞ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一応入浴曜日や時間の予定は立てていますが、職員の都合ということではありません。その時々のご利用者の状態に応じ、無理せず、楽しく、気持ち良くさっぱりしていただければと支援しています。また、臥床状態の方の入浴など、個々に添った支援をしています。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	◎. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜更かしの方、早寝早起きの方、 夜間声を出される方など様々です が、一人ひとりに合わせた安眠で きる環境づくりに努めています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解して おり、服薬の支援と症状の変化の 確認に努めている	◎. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者一人に職員一人が係にな っており、服薬の管理をしています。 ご利用者は9名のみなので、係以 外の職員も、薬剤の理解はしてい ます。また、薬剤による副反応など がない様子観察しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活かし た役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前からの趣味などは、可能な限 り継続し、日々の暮らしの張り合いに なるよう支援しています。今年度は、 仏像の本を執筆された方がおりました。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、家族や地 域の人々と協力しながら出かけられる ように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出支援については、今年度もコロ ナの影響で、ご本人の希望に添った 外出は難しい状態にありました。ま た、超高齢や難病などで、外出困難 な方もいるので、外出支援の偏りが 生じないよう工夫し努めています。			
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切 さを理解しており、一人ひとりの希 望や力に応じて、お金を所持したり 使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症状の進んだご利用者の中 には、物忘れ妄想が強い方もいる ので、お金の所持はご遠慮いただ いています。欲しいものや、必要な 物がある場合は、ご家族に連絡し、 購入いただいています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話を したり、手紙のやり取りができるよ うに支援をしている	A. 充分にできている ◎. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族に電話をかけたり、または、 ご家族からの電話を取り次いだり は、随時行っています。また、手紙 を出す方もいて、切手を貼ってポ ストへの投函などを支援しています。			

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	男性のご利用者が多く、役割を担う事を嫌う傾向があるので、無理はしません。職員は、出来る事、出来ない事を理解し、楽しみ事を行っています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、ご利用者同士が、楽しく会話が出来るように、仲介に入るなどしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で、今年度は出来ていません。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	前述の通り、地域の方々との接点はありませんが、職員は、ご利用者が、安心して穏やかな日々が送られるように、努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	施設入所前は、その人らしい暮らしがあったはずで、そこを深く理解してからの支援であったりしているのか。ご利用者の生活ペースではなく、施設の生活ペースになっていないか。	もう一度、その人の人生を見返して、どんな事が好きなのか(好きな食べ物や、好きな歌、好きなスポーツなど)を、職員全員が理解し、その人の人生のペースで支援していきます。	①話し掛けを多くし、生活ペースは、これで良いのかなどを聞いてみます。 ②ご家族などからも、どんな事が好きだったのかを聞きます。 ③聞き取りした事を基に、ご利用者のレベルに応じた内容で支援してみます。	6ヶ月
2	41	消化機能の低下に伴い、食欲が落ちたり水分摂取も少量になってきます。低栄養や脱水は、重症やレベル低下につながるので、気分良く摂取していただくには、どの様にすれば良いか。	男性、女性、体格、性格、以前の食生活や職業などでも、摂取量が違ってくると思いますが、一人ひとりの、十分な栄養と水分を確保していきます。	①好きな食べ物、飲み物などの把握をします。 ②食べやすい、食事形態の工夫をします。 ③水やお茶以外の飲み物でも、水分確保の為に飲んでいただきます。	6ヶ月
3	45	入浴は清潔保持のためや、リラックスにも良いですが、気分が乗らないと拒否する事があります。また、入浴後、疲労を訴える方もいます。	ご利用者の皆様に、入浴の大切さや、気持ち良さをご理解していただき、拒否なく入浴が出来る様にします。また、身体の状態に合わせて、シャワー浴や清拭など適切に判断します。	①上手に誘導出来る様、会話などを研修します。 ②誘導時に拒否がある時は、少し時間を置き、無理はしない様にします。 ③浴室に向かう時に、楽しく会話をします。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。